

こどもがしるべき



びと てがみだいに テサロニケ人への手紙第二

テサロニケ人への手紙第二は、パウロがテサロニケ教会に送った2通目の手紙です。

再臨(イエス様がふたたび来られること)に備えなさいというパウロの1通目の手紙(テサロニケ人への手紙第一)を誤解して、節度のない生活をした信徒たちの生活を正すために書かれた手紙です。

パウロは、テサロニケ人への手紙第二を通して、

1つ目、福音のために困難にあう信徒に感謝と慰めのことばを伝えました。(Ⅱテサロニケ 1:5-10)

2つ目、キリストの再臨が近づいてきたので、「信じていた宗教を裏切る」という意味の「背教」をする人々と、不法の人(自分を神様だと言っている人)が現れるなどのできごとがまず起こるはずだと伝えました。(Ⅱテサロニケ 2:3-4)

3つ目、誤った教えについて行かないために、真理のみことばの中で、節度ある生活をしなさいと伝えました。(Ⅱテサロニケ 2:13-17、3:6-15)

イエス・キリストを信じて天国の国籍をもらった私たちにとって、イエス様の再臨は、悲しむことでも、恐れることでもありません。喜びと希望の知らせです。8月は、より一層、この事実を心に刻んで、私ともにおられる神様を通して慰めを受けて、力を受けましょう。人のことばではなく、神様のみことばに向かうとき、神様がくださる勝利を得るようになるでしょう。